

佐野日本大学短期大学シラバス				2018
科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ビジネス実務マナー Business Manner		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
亀田和則	講義棟2階	月曜日		授業中に指示します
授業の概要				
社会には、社会を律するための秩序がある。この秩序を知ることが、社会に身を置いたときの身の処し方（ビジネスマナー）を知ることにつながる。この授業は「いい社会人」に必要なビジネスマナーを学習する。				
授業の目標				
①必要とされる資質（ビジネスマンとしての資質、執務要件）を説明できるようにする。 ②企業実務（組織の機能）を説明できるようにする。 ③対人関係（人間関係、マナー、話し方、交際）の対処を説明できるようにする。 ④技能（情報、文書、会議、事務機器、事務用品）に必要な基礎的な知識を説明できるようにする。				
授業の方法				
講義中心であるが、理解を高めるために演習も行う。 過去問（5肢択一式）を使った演習を4回実施する。 理解度の確認（5肢択一式）を1回実施する。				
学習の成果（学習成果）				
授業の目標①②③④を達成すると、ビジネス実務マナー検定3級に合格することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価）			
第2回目	1章 必要とされる資質（ビジネスマンとしての資質）の講義と演習			
第3回目	1章 必要とされる資質（執務要件）の講義と演習			
第4回目	必要とされる資質の過去問			
第5回目	2章 企業実務（組織の機能）の講義と演習			
第6回目	企業実務の過去問			

第7回目	3 章 対人関係（人間関係）の講義と演習	
第8回目	3 章 対人関係（マナー）の講義と演習	
第9回目	3 章 対人関係（話し方、交際）の講義と演習	
第10回目	対人関係の過去問	
第11回目	4 章 技能（情報）の講義と演習	
第12回目	4 章 技能（文書）の講義と演習	
第13回目	4 章 技能（会議、事務機器、事務用品）の講義と演習	
第14回目	技能の過去問	
第15回目	理解度の確認と説明	
事前・事後学習	事前：授業に参加するとき、日本人学生・留学生ともに授業範囲の教科書部分を読む。留学生は漢字、カタカナにふりがなをつける。事後：授業で不明だった点は必ず次回授業までに調べておく。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	80%	過去問が該当する。配点は80点/4である。満点となる条件は「すべての解答が正解」である。
調査報告書		
小テスト	20%	理解度の確認（5肢択一式）が該当する。満点となる条件は「すべての解答が正解」である。
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
教科書：「ビジネス実務マナー検定3級受験ガイド」 ※必ず購入し、第一回目の授業から持参すること。		
履修上の留意点・ルール		
教科書を購入していない学生はこの授業を履修出来ない。 2回の遅刻は1回の欠席となる。		